



泰明
泰明

平成29年
4月1日～23日

2017年度は会場が京都芸術劇場 春秋座となります。
※注記 4月10日(月)、4月17日(月)は休演いたします。

同時開催

都をどり展・祇園甲部歌舞練場展・お茶席・庭園

- 開催日 / 4月1日～30日 10時～17時
- 料 金 / 未定
- 場 所 / 八坂俱樂部・八坂ホール(京都・四条花見小路下ル 祇園甲部歌舞練場敷地内)

主催：公益社団法人京都市観光協会／祇園甲部歌舞会 共催：京都造形芸術大学

「都をどり in 春秋座」公演

現在の祇園甲部歌舞練場は大正2年3月に竣工され、それ以後、昭和25年から3年間の補修工事に伴い南座での上演以外、都をどりは一度も会場を変えることなく上演してまいりました。

しかし、建物の老朽化や昨今の大地震に対する安全対策が求められることとなり、また祇園甲部歌舞練場が平成13年8月に「有形文化財」に登録され、後世に保存すべき貴重な文化財であることも踏まえ、耐震調査・補強工事を行うことを決断しました。

これにより祇園甲部歌舞練場は休館となりますが、京都の春の風物詩として毎年多くの方々から心待ちにされている「都をどり」を休演することは忍び難く、平成29年の都をどりは、会場を「京都芸術劇場 春秋座」に移し新たな都をどりを開催することと致しました。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

期 間 平成29年4月1日～23日

※注記 4月10日(月)、4月17日(月)は休演いたします。

公演時間 1日3回 各公演約45分

公演は全6景

観覧券 茶券付特等観覧券 4,600円
壹等観覧券 3,500円

公演開始

お茶席ご案内時間

1回目 13:00～

11:45～12:45

2回目 14:45～

13:30～14:30

3回目 16:30～

15:15～16:15

チケット発売 12月初旬予定

一部の席で演出が見切れる場合がございます。

チケットのお申し込み

都をどりオンラインチケット www.miyako-odori.jp



お電話でのお申し込みは
(平日10:00～17:00)

TEL 075-541-3391

都をどりオンラインチケットお申込みには事前の会員登録が必要です。「都をどり」ホームページから登録いただけます。

会場 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都芸術劇場 春秋座



●JR/近鉄京都駅より

京都市営地下鉄乗り換え北大路駅下車

北大路バスターミナル赤乗り場より京都市バス204系統、高野・銀閣寺行き乗車

「上終町・京都造形芸大前」下車 (京都駅より約40分)

もしくは北大路駅3番出口よりタクシー乗車 (乗車時間約15分)

●京阪出町柳駅より

京都市バス3系統、上終町・京都造形芸大前行き乗車

「上終町・京都造形芸大前」下車 (出町柳駅より約20分)

もしくは出町柳駅6番出口よりタクシー乗車 (乗車時間約10分)

●阪急烏丸駅より

京都市営地下鉄乗り換え北大路駅下車

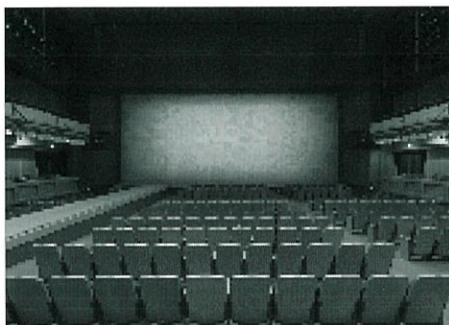
北大路バスターミナル赤乗り場より京都市バス204系統、高野・銀閣寺行き乗車

「上終町・京都造形芸大前」下車 (京都駅より約40分)

もしくは北大路駅3番出口よりタクシー乗車 (乗車時間約15分)

※駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はお断りします。

※所要時間はあくまで参考としての標準時間です。天候や交通事情により変わりますのでご注意ください。



京都芸術劇場 春秋座

都をどりとは

明治5年(1872)、京都博覧会の「附博覧」として芸舞妓の茶と歌舞を公開することとなり杉浦治郎右衛門(一力亭九代目主人)、三世井上八千代らが、伊勢古市の亀の子踊にヒントを得て第1回「都をどり」を開催したのが始まりで今日まで140年以上にわたり連綿と続いています。右手に地方(じかた)連中、左手にはお囃子連中が奏でる演奏に合わせ花道から『ヨーイヤーサー』のかけ声とともに、次々と現れる芸舞妓たち。

この第1景「置歌(おきうた)」から始まり、夏、秋、冬、そして春へと四季の移ろいを舞台上で表現する構成となっており、また京舞井上流の伝統に裏付けされた確かな伎芸が生み出す華麗な舞をどうぞお楽しみ下さいませ。

芸舞妓一同、皆様のお越しをお待ち致しております。

お問合せ 祇園甲部歌舞会 075 (541) 3391

website <http://www.miyako-odori.jp/>